十神山

会報 安来節

YASU GI BUSHI

発行所 安来節保存会
〒692-0064
島根県安来市古川町534
TEL 0854-28-9988
FAX 0854-28-9393
https://www.y-hozon.com／
E-mail:admin@y-hozon.com

令和8年度 安来節全国優勝大会

今年より８月最初の金曜日からの３日間に日程変更し、令和８年度「安来節全国優勝大会」を８月７日～９日、安来市総合文化ホール「アルテピア」にて開催いたしました。

師範の部では、唄で松江支部の佐藤美佐子さんが２連覇、鼓で本部道場の増田日向子さんが３連覇をされました。団体の部で本部道場が２連覇、銭太鼓（団体）の部でも、智頭チームが７連覇を達成されるなど、大いに盛り上がりました。入賞された皆さん、誠におめでとうございます。なお、安来節保存会動画チャンネル（YouTube）にて、師範と団体の優勝者の動画（インタビュー含む）を見ることが出来ます。

猛暑の中、多数の方にご来場いただき、誠にありがとうございました。

来年もたくさんの方々のご来場をお待ちしております。

入賞者一覧表

部門／資格	順位	唄 支部名	唄 氏名	絃 支部名	絃 氏名	鼓 支部名	鼓 氏名	踊 支部名	踊 氏名	銭太鼓 支部名	銭太鼓 氏名
師範	優勝	松江支部	佐藤美佐子	松江支部	高木賢徳	本部道場	増田日向子	益田支部	二代目 籾田寿夫	本部道場	松﨑祥江
	準優勝	神門支部	坂本恭子	本部道場	田仲みなみ	松江支部	長谷川恭子	神戸支部	中野宏樹	神戸支部	中野宏樹
	第三位	東海支部	松永悠里	関西支部	進藤聖子	境港東支部	安達久美子	神門支部	高橋大河	松江支部	佐藤美佐子
	奨励賞	関西支部	森由佳里	関西支部	高木妙	益田支部	二代目 籾田寿夫				
		本部道場	田仲みなみ	斐川支部	富田郁徳	益田支部	山﨑政美				
		飯南支部	熱田彩	神門支部	小川美香	松江支部	佐藤治郎				
		関西支部	髙林実央	本部道場	松﨑祥江	本部道場	岩田彩代				
		本部道場	岩田彩代	加茂支部	佐藤俊月	加茂支部	陶山紗碧				
熟年（師範）	優勝	江津支部	安本鈴子	湖陵支部	山田能久	東京支部	一石裕子	静岡支部	濱﨑正踊寿	東京支部	田中由美子
	準優勝	神門支部	福島倖功	斐川支部	鎌田伸男	本部道場	入江訓子	大東支部	友塚孝至	関西支部	吉永秀夫
	第三位	湖陵支部	布野眞吉	本部道場	入江訓子	本部道場	中井博子	本部道場	山野治男	大東支部	友塚キヨミ
准師範	優勝	加茂支部	梅澤俊蝶	益田支部	山見まなみ	本部道場	松﨑光星	大江戸支部	一宇川美和子		
	準優勝	東海支部	藤岡みほ	智頭支部	眞木貴久恵	本部道場	安達順子	出雲支部	井上訓行		
	第三位	松江支部	佐藤菜々子	松江支部	佐藤治郎	関西支部	髙林実央	東海支部	岩本恭子		
三段	優勝	本部道場	能見文子	加茂支部	梅澤俊蝶	神門支部	髙橋拓史	大江戸支部	近藤万里愛		
	準優勝	湖陵支部	深田登志美	本部道場	野澤和佳	加茂支部	梅澤俊蝶	東海支部	仲野涼子		
	第三位	出雲支部	有田智里	本部道場	松本祥	本部道場	石原奏司郎	山口支部	今井ひとみ		
二段	優勝	神戸支部	安藤美里	東伯支部	田口慧	石見支部	田村亮治	関西支部	井元栄彰		
	準優勝	東伯支部	前田菜々子	本部道場	三島斉天	広島東支部	本田竹邦	湖陵支部	大國泰雅		
	第三位	加茂支部	大倉ゆき	斐川支部	藤原梨紗	斐川支部	岡大輔	東京支部	浜中千晴		
初段	優勝	東海支部	中川原朋子	東伯支部	前田菜々子	東伯支部	小谷幸洋	東伯支部	前田菜々子		
	準優勝			関西支部	髙林茉央	東伯支部	前田菜々子	神門支部	髙橋洋子		
	第三位			益田支部	島田由紀	益田支部	岩崎愛希				
一級	優勝	東海支部	庄司結衣	東海支部	岩本恭子	神門支部	糸賀真心	東海支部	間瀬友香子		
	準優勝	松江支部	宮廻俊子	東伯支部	澤田詩音	出雲支部	片寄絢子	大江戸支部	世古有里恵		
	第三位	山口支部	星出紀久枝	出雲支部	齋藤英利香	本部道場	吉原洋子	関東支部	佐藤こずえ		
二・三級	優勝	加茂支部	吉田美悠	加茂支部	金坂明日香	東伯支部	澤田詩音	関西支部	髙林茉央		
	準優勝	関西支部	半田かのん	東海支部	田形信貴	東海支部	松永躬依	伊予道後支部	東海林義輝		
	第三位	大利根支部	伊藤由姫	神門支部	髙橋拓史	伊予道後支部	西岡正行	本部道場	恩田ひとみ		
少年三段	優勝	東海支部	仲野真由					神門支部	田中晴也		
	準優勝	智頭支部	坂本紗生								
	第三位	神門支部	吉川道華								
少年二段	優勝	本部道場	土江育実			松江支部	佐藤菜々子	本部道場	土江育実		
	準優勝	関西支部	森絢菜								
	第三位	神門支部	髙橋芽依								
少年初段	優勝	東伯支部	澤田珠菜	神門支部	髙橋芽依	鳥取支部	遠藤弥恵	神門支部	中尾龍人		
	準優勝	関西支部	今津里梨花			神門支部	吉川道華	関西支部	森絢菜		
	第三位							湖陵支部	鬼村唯斗		
少年一級	優勝	智頭支部	坂本夕理	東伯支部	澤田珠菜	鹿足支部	林昊縁	東伯支部	澤田珠菜		
	準優勝	和歌山支部	山本真人	松江支部	佐藤菜々子	神門支部	中尾龍人	鳥取支部	遠藤弥恵		
	第三位	本部道場	土江環子	神門支部	吉川道華			鹿足支部	林佑真		
少年二・三級	優勝	湖陵支部	鳥屋尾寛人	本部道場	土江小蒔	東伯支部	澤田珠菜	東伯支部	澤田心音		
	準優勝	湖陵支部	鳥屋尾こころ	本部道場	錦織咲月	鹿足支部	林佑真	神門支部	北野陽結		
	第三位	東海支部	勝冶よつ葉			和歌山支部	山本真人	本部道場	錦織咲月		

銭太鼓の部

優勝　智頭チーム
藤井沙紀
桑田さやか
山田好純
藤井田上手中上原千　理礼　雫葵捺芽優紘
桑山川河田川向齋

準優勝　本部道場Ａチーム
松本代子
山岡記代子
石田はる
増田の采
吉田日向子
陶山優那
石田紗代侑
増田佐和子

第三位　関西チーム
高木妙
進藤聖子
森由佳里
髙林実央
髙林茉央
吉井秀夫
井元栄彰

団体の部

優勝　本部道場
唄　松本記代子
　　岩田彩代
絃　増田佐和子
　　増田日向子
鼓　松﨑祥江

準優勝　加茂支部
唄　陶山紗碧
　　陶山桔平
絃　和田俊助
　　加納俊隆
鼓　陶山めぐみ

第三位　東海支部
唄　松永悠里
　　北原奈央
絃　星野匠
　　松永真功徒
鼓　塩澤友紀

奨励賞　関西支部
唄　林実央
　　高森由佳里
絃　水津秀美
　　内藤阿弓
鼓　吉田麻里

奨励賞　湖陵支部
唄　佐藤典子
　　大野祐子
絃　太田由加子
　　田中智也
鼓　大國泰雅

ご協賛披露

ご協賛いただき、誠にありがとうございました。

安来市長賞
BSS山陰放送賞
審査員特別賞
安来市観光協会伯太支部より
安来特産品組合より
安来節屋より
師範の部　各優勝者
五代目富田徳之助賞
師範の部　絃優勝者
一宇川 勤賞
師範の部　踊優勝者
安来市観光協会広瀬支部長賞
熟年の部　各優勝者
安来市観光協会長賞
准師範の部　各優勝者
清水・さぎの湯
観光地連絡会賞
三段の部　各優勝者
安来商工会議所会頭賞
二段の部　各優勝者
ＪＡしまね
やすぎ地区本部長賞
初段の部　各優勝者
家元四代目渡部お糸賞
少年三段の部　各優勝者
安来市教育長賞
少年二段の部　各優勝者
足立美術館賞
少年初段の部　唄・絃優勝者
出雲文化企画賞
少年初段の部　鼓・踊優勝者
安来特産品組合賞
少年一級の部　各優勝者
安来市長賞
金鳳賞
団体の部　優勝チーム
安来商工会議所会頭賞
団体の部　準優勝チーム
ＪＡしまね
やすぎ地区本部長賞
団体の部　第三位チーム
西村堂賞
守谷宗光賞
団体の部　奨励賞チーム
スポーツショップ まつもと賞
銭太鼓団体の部　優勝チーム
（順不同・敬称略）

師範の部　優勝者

唄

佐藤美佐子
（松江支部）

昨年に続き、師範の部で優勝できたことを大変嬉しく思います。

今年は、仕事との両立の中で、練習会等に参加する機会も限られ、不安を感じることもありましたが、今まで以上に家族で練習を重ね、特に娘が准師範となり、予選・全国大会と大人の皆さんと競うことから、家族で毎日励まし合いながら練習に取り組みました。家族それぞれの積み重ねが実を結び、全員が良い成績を収めることができ、家族にとって思い出に残る大会になりました。いつも熱心にご指導くださる先生をはじめ、支えてくださった皆さま、本当にありがとうございます。これからも安来節を大好きな気持ちを忘れず、心を込めて唄っていきたいです。

今後ともご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

絃

高木賢徳
（松江支部）

このたび「師範の部　絃」で優勝することができ、大変うれしく思います。これまでご指導いただいた先生方、支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。これからも安来節の伝統を大切に、より一層精進してまいります。

鼓

増田日向子
（本部道場）

このたび師範・鼓の部において三年連続優勝の栄誉を賜りました。二級の頃より大会に参加し、毎回優勝の機会に恵まれたのも、師匠・小池孝子先生の温かく的確なご指導、そして確かな技を持つ仲間と互いに磨き合える環境のおかげだと深く感謝しております。今後も安来節の伝統を大切にしながら、技の精進に励んでまいります。

踊

二代目 **籾田寿夫**
（益田支部）

この度は、益田支部の諸先生方、教室の仲間、原淳文先生を始めとする原一門の皆様、ご指導いただいた先生方、家族、たくさんの方々に支えられて悲願の日本一を頂く事が出来ました事、感謝しております。中でも原先生におきましては、「籾田」の名を残すために、ご尽力いただきました。この度の優勝で少し恩返しが出来たかなと思います。二代目として籾田の芸を次世代へ繋ぐため、そして安来節の発展のため、お力になれるよう精進して参ります。

銭太鼓

松﨑祥江
（本部道場）

この度、銭太鼓の部で優勝し念願の赤い旗を手にすることができ、本当にうれしく思います。

安来市内の学校で銭太鼓を指導する中で教えることの難しさや楽しさを感じ、自分自身の改善点にも気づくことができました。

これからもさらに精進していきたいです。

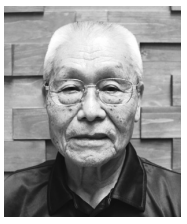
熟年師範の部　優勝者

唄

安本鈴子
（江津支部）

近所の診療所の看護師さんに誘われて、江津支部に入会したのが昭和五十九年でした。三味線を習うつもりが、「唄を知るべし」と言われて以来、優勝を目標に頑張ってきました。たくさんの先生方、諸先輩の方々のご指導を受け、今回トロフィーを頂く事ができ、大変光栄で嬉しく思います。また、教室で一緒に練習に励んだ仲間にも心から感謝します。

絃



山田能久
（湖陵支部）

熟年の部　絃で三回目の優勝、感無量です。

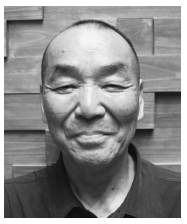
昭和四十六年、故石飛　孝先生に師事、基本を徹底的に教えられ、順調に准師範まで昇格しましたが、安来節との縁のない地域への転勤で長い間安来節から離れていました。帰郷後の平成二十七年に中尾俊介先生に出会い、安来節を再開でき、ご指導を受けてきました。他の民謡には無い「唄と三味線」のコラボ、気持ち良く最高の唄が唄える様にとの気持ちで今後も研鑽して参ります。

鼓

一石裕子
（東京支部）

鼓を始めたきっかけは、原文男先生の「一石さんは鼓はやらないのかね？」の一言でした。先生が教えて下さればと答えたのが始まりでした。夫の介護に追われ、練習もままならず、基本の手しか知らない私が優勝という思いがけない結果に本当に驚き、また嬉しく思いました。今までご指導していただいた先生方をはじめ、地方で応援して下さった唄の永井さん、絃の赤坂さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

踊



濱﨑正踊寿
（静岡支部）

人生初めての踊り、熟年師範の部で優勝させていただき、ありがとうございました。

ひとえに師匠である濱﨑正人先生の温かいご指導をはじめ、支部の皆様方、師範研修での諸先生方の的確なアドバイスをいただき、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

優勝を機に一人でも多くの安来節ファンを増やすために、イベントや慰問等を積極的に取り組み、自分自身も更に上を目指して頑張ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

銭太鼓

田中由美子
（東京支部）

令和五年、六年と師範の部銭太鼓の予選会にて落選し、令和七年に新設された熟年師範の部でも落選。一度だけでも通過したいという思いで長年の悩みである多汗症の治療を受け、今年やっと予選通過。

毎年、師範研修会で、「東京支部はタメ・キレを習得するように」と注意を受けていたので、技を磨くため、大江戸支部の森脇先生に教えを願い、何と優勝という素晴らしい賞を頂く事ができ、とても、とても嬉しかったです。これまでご指導して下さった先生方、応援をして下さった方々に感謝申し上げます。

少年三段の部　優勝者

唄

仲野真由
（東海支部）

皆様の応援とご指導下さった先生のお蔭で、少年三段の部で優勝することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を励みに、これから安来節の練習に精進します。本当にありがとうございました。

踊

田中晴也
（神門支部）

小学入学前から始めて、中1でようやく念願の初優勝となり非常に嬉しいです。これまでご指導頂いた先生方、地方の皆さん、窪田教室の皆さんに、言葉にできないほどの感謝の思いです。

次は准師範合格に向けて頑張ります。引き続きよろしくお願いします。

銭太鼓（団体）の部　優勝チーム

智頭チームの皆さん

代表　**川上　雫**

日々、連覇を目指し練習に励み、今回「七連覇」を仲間と掴めた事を大変嬉しく思います。振付け変更もあり、予選前の練習で苦悩もありましたが、日々の練習で一人一人に合った指導をしてくださる先生方、困った時にすぐ力を貸してくださる仲間の方、応援してくださる皆様の支えがあってこその優勝だと考えています。今後も、応援してくださる皆様に感動と銭太鼓の楽しさ、面白さを伝える事の出来る様、日々の練習により一層励んでいきます。

この度は、本当にありがとうございました。

団体の部　優勝支部

本部道場の皆さん

代表　**増田佐和子**

このたび団体の部で優勝という大きな成果を得ることができました。本部道場で培った誇りと安来節発祥の地としての思いを胸に、五名が心を合わせて演奏に臨みました。ご指導くださった先生方、また日頃より温かくご支援いただいている皆さまに深く感謝申し上げます。

事務局からのお知らせ

この度、【「安来節全国優勝大会」を盛り上げ、安来節を後世まで継承したい】との思いで、安来市がクラウドファンディングにて寄付金を募集いたしましたところ、231,000円のご寄付をいただきました。

なお、クラウドファンディングではなく、安来節保存会へご寄付もいただきましたので、ご紹介いたします。

また、「安来節全国優勝大会」期間中に募った「熊本地震」募金の16,848円を８月18日に山陰中央新報社を通じて、日本赤十字社に寄付させていただきました。

ご寄付並びに募金へのご協力、誠にありがとうございました。

〈安来節保存会へのご寄付一覧〉

- 関東ブロック支部一同（静岡、関東、大江戸、大利根、東京、東北支部）　寄付金　10万円
- 大利根支部　寄付金　1万3,500円
- 大江戸支部　寄付金　5,000円
- 東伯支部　寄付金　6万1,000円
- 指導部一同　寄付金　9万円
- 匿名希望　寄付金　2万円
- 匿名希望　寄付金　2万円

寄付金につきましては、今後、安来節振興のために活用させていただきます。

優勝大会映像DVD販売します

安来節保存会の定点カメラで撮影した映像を好評につき下記の通り、DVDにて販売いたします。

記

値段：1,500円（1組）

（送料込・振込用紙にて後日お支払い）

※複数組を１枚に収録をご希望の場合でも、DVDが複数枚になる可能性もございます。

※映像は、定点カメラのため、１視点となります。（画格・画質等は当会YouTube映像参考）

※観客席の雑音（声援等）が入る事もございますので、予めご了承ください。

※映像に不備がある場合は、作成をお断りする事もございますので、予めご了承ください。